

《一般社団法人GaNコンソーシアム 第1回研究会》

次世代光デバイス およびその応用の展望

2019年12月3日（火） 13:00～17:20
名古屋大学 研究所共同館Ⅱ 3F ホール

申込締め切り：11/15

◆講演内容

- 量子殻レーザーの現状と展望
(上山智/名城大学)
- 紫外レーザーの現状と展望
(岩谷素顕/名城大学)
- スパッタ法を用いたマイクロLED
ディスプレイ実現の可能性
(藤岡洋/東京大学)
- 半導体レーザーによる光無線給電
- 動向と今後の期待 -
(宮本智之/東京工業大学)

一般社団法人GaNコンソーシアムは、GaN研究開発活動の加速、効率化、そして技術開発の達成を責任持って着実かつ強力に遂行することを通じて社会の発展に寄与することを目的として、2019年10月1日に設立されました。

第1回研究会では、次世代光デバイスとその応用をテーマに取り上げます。

次世代デバイスである量子殻レーザーや紫外レーザー、また光デバイスの応用分野としてマイクロLEDディスプレイ、および光無線給電を今回取り上げ、研究開発の状況・動向のご紹介をそれぞれ研究の最前線の方々からご紹介をいただきます。

みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

タイムスケジュールと申込み方法は、次ページをご覧ください。

講演プログラム

13:00~13:10	開催挨拶	天野 浩／名古屋大学
13:10~13:55	量子殻レーザーの現状と展望	上山 智／名城大学
13:55~14:40	紫外レーザーの現状と展望	岩谷 素顕／名城大学
コーヒーブレイク (20分)		
15:00~15:45	スパッタ法を用いたマイクロLED ディスプレイ実現の可能性	藤岡 洋／東京大学
15:45~16:30	半導体レーザーによる光無線給電 - 動向と今後の期待 -	宮本 智之／東京工業大学
16:40~17:20	《パネルディスカッション》 「次代を担う光デバイス産業は？」	講演者 および 竹内哲也／名城大学 (司会)

ご案内

- ◇参加対象者 コンソーシアムの会員である機関に所属する方
※会員機関の参加を優先し、定員の範囲内で会員ではない機関の参加を認めます。
- ◇定員 70名
- ◇申込〆切 2019年11月15日(金)
※応募者が定員に達した段階で募集を締め切ります。
- ◇参加費用 会員機関；無料 会員ではない機関；1万円/人

★研究会終了後に懇親会を開催します。ぜひ、こちらもご参加ください。

参加費：3000円 会場：エネルギー変換エレクトロニクス研究館 (C-TECs) 1F

申込方法

下記事務局に、電子メールでご連絡ください。

申し込みの際は、

- ①参加者氏名 ②所属機関 ③職業(学生または役職)
 - ④電話番号とメールアドレス ⑤懇親会への出欠
- の5点を明記してください。

場所・時間等の詳細は、参加登録後にメールでご連絡します。

※個人情報を本研究会の参加登録以外の目的で使用する
こと、及び第三者に提供することはありません。

【申込み・問い合わせ先】

(一社) GaNコンソーシアム事務局

担当：杉山、相田、水野、藤本、山口

E-MAIL info@gan-conso.jp

(電話 050-3625-7503)

アクセス

地下鉄名城線「名古屋大学」②出口から
徒歩15分

